

豊かな自然と歴史のこころがつくる活力のあるまち

とえだ

広報

Soeda
Public
Relations



仲間と力を合わせ、
進め!!ぼくたちの船

◎ペットボトルで作ったいかだに乗船!!

7月22日、町内の小学校3年生から6年生までの児童約30人がペットボトルでいかだを作り、彦山川で乗船しました。児童たちは、オークホールでボランティアでまちづくり活動を行うシニアパワーアップ塾の皆さんと一緒に2リットルのペットボトル84本をヒモで木材に結びつけ、4隻のいかだを制作。彦山川で乗船し、友だちと力を合わせてオールで水をかき、川遊びを楽しみました。

AUG.2016

8

No.658

学校図書館支援スタッフ派遣

家庭読書推進事業



添 田町子ども読書活動推進計画に基づき、家庭でも読書が習慣となるよう子どもに本を読む楽しさを伝えるため、学校図書館支援スタッフを派遣しています。支援スタッフは、各学校の図書室を訪問し、傷んだ本を直したり、ブックカバーをかけたります。また、読み聞かせや図書室の整理整頓、本棚の修理を行うなど図書室の利用しやすい環境作りなど、子どもたちと本をつなぐための活動を行っています。



↑新しい本にブックカバーをかける中元寺小学校の図書館支援スタッフ

利用しやすい図書室に

学校図書館支援スタッフ

左から宮村恵子さん（中元寺小）、中野浩美さん（落合小）、田代志保さん（落合小）、城戸恵さん（津野小）



図書室の清掃から本の修復やブックカバーかけ、分類分けなどのほか、児童と一緒におすすめ本を紹介したり、読み聞かせをしたりしています。読み聞かせでは、少しずつ参加する児童が増えていますし、上級生が下級生に読み聞かせをしてあげるなど、学校の図書室が少しずつ、利用しやすく、本を読みやすい環境になっていることを実感します。図書室を利用した児童が本の楽しさを知り、家庭での読書習慣を身に付けてもらえれば嬉しいです。

は量の敷かれたスペースで、親子が楽しく過ごすことができます。

学校や家庭で読書に親しむ「家読」

町立図書館では、学校や家庭でも読書が習慣となり、楽しく本が読めるよう平成25年度から家庭読書推進事業を実施しています。そのひとつが町立小・中学校図書室の充実を目的にした「学校図書館支援スタッフ派遣」です。この事業では、毎週1回、小・中学校の図書室に支援スタッフを派遣し、児童・生徒が図書室を利用しやすい環境づくりを行っています。支援スタッフの皆さんは、学校の先生と協力し、図書室の蔵書の整理

や本の貸し出しの手伝いなどを行っています。

「図書館や図書室の利用がきっかけとなって子どもと本がつながり、家庭でも読書を楽しむ「家読」が習慣になってほしい」と語る町立図書館司書の馬場泉さん。年齢を問わず、生涯続けられる読書は、知識だけでなく、読解力や想像力、表現力などさまざまな「生きる力」を身につけることができます。図書館は、無料でさまざまな本を読むことも借りることもできる本の宝庫です。これから暑い夏を迎えます。涼しい図書館でお気に入りの一冊を見つけ、家族みんなで心やすらぐ読書の時間を過ごしてみたいいかがですか。

学校図書館支援スタッフ養成講座

家読のすすめ



7月23日、町立図書館で学校図書館支援スタッフ養成講座「家読のすすめ」が開催されました。講師の直方市立図書館の野口和夫館長は本を紹介しながら「家読」にルールはない、家庭で本を楽しむことが大切」と語っていました。

読書のアニメーション

●読書の楽しさを伝えます

読書活動のすすめ

学校や家庭で本に親しむ環境が整えられることは、読書の楽しさを実感する第一歩です。今回の講座では、子どもが本を読んで理解し、自分

のものにする力を引き出す読書活動の手法である「読書のアニメーション」



を体験します。

- とき 8月28日回 13時30分～
- ところ 町立図書館
- 講師 白根恵子さん
(佐賀女子短期大学教授)
- 定員 30人
- 参加費 無料
- 申込み 町立図書館 ☎82-4800

図書館の利用案内

■開館時間

平日 ▶ 10時～18時
土・日、祝日 ▶ 10時～17時
※読書会/毎月第2回 10時～
おはなし会/毎月第2回 14時～

■休館日

月曜日、祝日の翌日、年末年始、特別整理期間



1 昼休み、図書室で読書を楽しむ中元寺小学校の児童。支援スタッフの皆さんの協力で利用しやすい環境になりました 2 小屋根付きテラスのカフェスペースでは心地よい風の中、読書が楽しめます 3 暑い日が続く夏休み。静かで涼しい図書館の快適な環境で勉強する添田小学校の児童

図書館で、学校で、家で楽しむ本のある生活

お気に入りの本に きっと出会える すてきな空間

■ 添田町立図書館 ☎82-4800

パソコンやスマートフォンの普及により本を直接、手に取って読むという機会が減っています。そんな現代だからこそ、町立図書館では家庭や学校、図書館で本に親しんでもらえるような取り組みを行っています。この夏は、涼しい図書館でお気に入りの一冊を見つけてみませんか。

すてきな本に出会える みんなの図書館

現代社会は、パソコンやスマートフォンなどさまざまな情報メディアが普及し、本を読む環境が大きく変わっています。書店で本を買わなくてもすぐに情報を手に入れることができるため、本を直接手に取って読むという機会が減ってきているのが現状です。

そこで、町立図書館ではもっと本に親しんでもらうため、子ども向け絵本から小説、実用書、専門書、参考書、郷土資料など約5万3千冊の本を所蔵。本を借りたり、調べものをしたりはもちろん、新聞や雑誌を読むこともできます。また、皆さんの要望にできるだけ応えるため、専門的職員である2人の図書館司書を配属。所蔵していない本の購入や全国の図書館と連携して、本の貸し借りをを行うなど図書館の充実を図っています。

昨年、誰でもゆとり時間が過ごせるように屋根付きのカフェスペースをオープン。読書はもちろん、おしゃべりや飲食もできるテラスとなっています。また、小さなお子さんでも自由に本を読むことができる「こどもとしゃかん」で

県 内には国の重要文化財に指定された建造物が38件あり、そのうち4件が添田町に存在します。筑豊地域で唯一、重要文化財の建造物があり、県内でも4件もの指定物件を有する町村はなく、これは郷土の誇るべき自慢ではないでしょうか。この4件は、本町の中島家住宅、津野の旧数山家住宅、英彦山の英彦山神宮奉幣殿、銅鳥居で、このうち最も古い建造物が奉幣殿です。

奉幣殿はかつて、靈仙寺の大講堂として利用され、釈迦如来などの仏像が祀られていました。永禄11年(1568)に大友宗麟から焼き討ちにされ、その後元和2年(1616)に小倉藩主の細川忠興が再建しました。

日 本の本造建築は、多雨多湿の環境のため、屋根や軒廻り、床下などが傷みやすく、特に英彦山は大雨や大雪などの影響で破損が進みやすい状況です。そのような中、英彦山を信仰していた細川家や小笠原家の小倉藩主などが、奉幣殿を幾度も修理。参道沿いにはかつての山伏が暮らしていた坊などが大切に守り続けられています。

国指定重要文化財 中島家住宅

「おもてなしの心」で町の魅力を伝えてみませんか

添田町観光ガイド養成講座

受講生を募集します

関 役場まちづくり課文化財係 (☎ 82-5964)

添田町の歴史や文化、観光スポットなどを案内するガイドを養成する講座を開催します。「添田町が好き」というあなた。観光ガイドとして添田町の魅力をたくさんの人に伝えてみませんか。

【開講期間】 9月11日回～平成29年8月20日回 全11回
【開講場所】 添田町内(オークホールほか)
【対象者】 ▶原則、全日程に参加可能な人 ▶添田町が好きで伝統や文化、歴史などに興味があり、人と接するのが好きな人 ▶町内での活動が可能で、積極的にガイド活動をする意欲があり、体力のある人

【募集人員】 30人 ※応募者多数の場合は書類選考
【受講料】 無料
【申込方法】 所定の申込用紙に記入し、郵送、メール、FAXまたは持参でまちづくり課文化財係に提出してください。
【申込期限】 8月26日☎必着

自然が好き、歴史が好き、添田町が大好きな、あなたの出番です

妻・ガラシヤを偲んで 忠興公の再建から四百年

◎歴史的風致報告会・英彦山総合調査報告会開催

今年、細川忠興が奉幣殿を再建し、四百年の節目の年です。妻思いだった忠興と壮絶な人生をたどった夫思いの妻、ガラシヤ。忠興は、妻を偲び、十七回忌に奉幣殿を再建したのかもしれない。

歴史的風致報告会・英彦山総合調査報告会

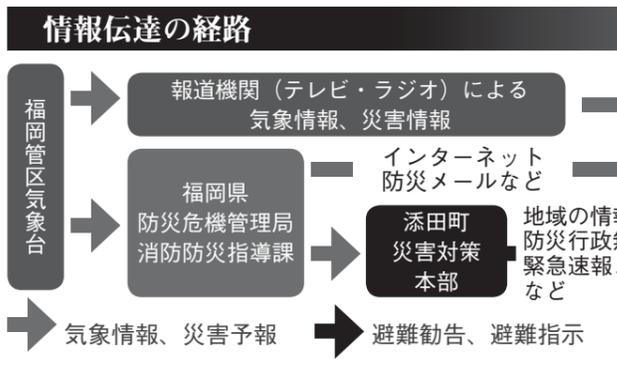
- とき 8月28日回 13時30分～
- ところ オークホール
- 内容 英彦山に残る寺社建築や坊舎など建造物にかかる調査成果を報告
- 報告者 英彦山調査指導委員 福岡県文化財保護審議会専門委員 一級建築士 河上信行さんほか

台風や集中豪雨など もしものときに取るべき避難行動

梅雨は明けましたが、台風や集中豪雨などの災害に、まだまだ注意が必要です。土砂災害や水害などの危険性が高まったときは、町が発表する避難情報に注意し、適切な判断をしましょう。

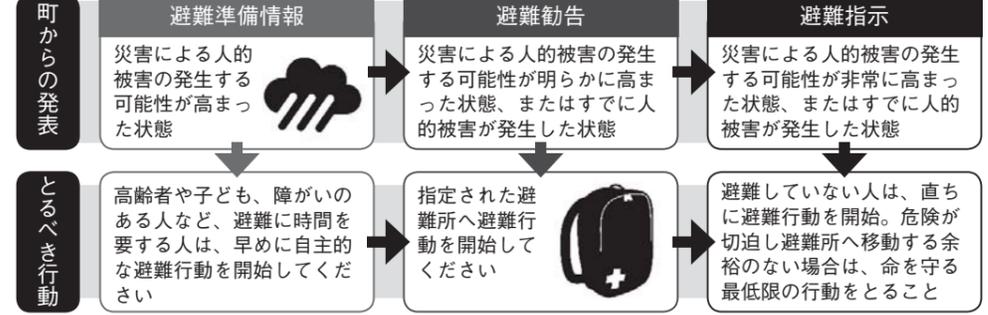
近 年、平成24年の九州北部豪雨のような短時間強雨やゲリラ豪雨と呼ばれる局地的な豪雨の発生回数が増加しています。梅雨は明けましたが、8月から9月にかけては台風の接近など大雨や強風に対する情報収集が重要です。

台 風や豪雨など災害が発生するおそれが高まり、住民の皆さんの避難が必要になった場合に町は、「避難準備情報」「避難勧告」「避難指示」を発令します。皆さんは、防災行政無線や緊急速報メール、テレビ・ラジオなどで周知される情報を確認し、安全確保を第一に考えて適切な行動を取ってください。



避難情報と皆さんの取るべき行動

災害が発生する可能性が高まり、避難が必要になった場合に、町は避難に関する情報を発令します。避難情報が出された場合、皆さんは情報を確認し、適切な行動を取ってください。



◎ただちに命を守る行動を～特別警報～

特別警報は、東日本大震災や九州北部豪雨など数十年に一度の大災害が起こると予想される場合に発表されます。特別警報が発表された場合は、命を守る行動を取ってください。

この段階で注意 → 災害発生の際に恐れあり警報 → 命を守る行動を特別警報

更新手続きは8月31日☎までです

公費医療費支給制度の更新手続きをお忘れなく

【重度障害者医療費支給制度】

重度障害者の医療費の一部をその人または保護者に支給する制度です。対象者には申請書を送付しますので、必要な書類をそろえて8月31日☎までに住民課保険年金係に提出してください。審査後に医療証を郵送します。

【ひとり親家庭等医療費支給制度】

ひとり親家庭の親・児童や父母のいない児童に医療費の一部を支給する制度です。(小学1年生から中学3年生までの児童については全額無料) 対象者には申請書を送付しますので、更新に必要な書類をそろえて、8月31日☎までに保健福祉環境課子育て・障がい者・福祉係に提出してください。審査後、新たに医療証を郵送します。

※上記2つの制度は、一定以上の所得がある場合は支給されません。ただし、中学3年生までの児童・生徒については、乳幼児・子ども医療の対象となります。

※乳幼児・子ども医療については、更新手続きの必要はありませんが、制度運営のため所得情報の照会をさせていただき、必要に応じて、所得証明書等の提出をお願いする場合があります。

☎ 重度障害者医療

＝住民課保険年金係 (☎ 82-5966)

ひとり親家庭等医療

＝保健福祉環境課子育て・障がい者・福祉係 (☎ 82-1232)



手当を受けるためには欠かせない手続きです

児童扶養手当・特別児童扶養手当 8月は現況届の提出月です

現況届は、受給者の前年の所得と8月1日現在の児童の養育の状況を確認するための届です。この届を提出しないと、8月以降の手当の支給を受けることができなくなりますので、必ず提出してください。手続きには受給資格者と対象児童のマイナンバーが必要になります。



【児童扶養手当】

●支給要件

次のいずれかに該当する児童(18歳の誕生日を迎えた後の3月31日までにいる人、障害児は20歳未満)を監護している母、父または養育者に支給されます。

▷父母が離婚 ▷父(母)が死亡 ▷母が未婚で懐胎 ▷父(母)から1年以上遺棄 ▷父(母)が生死不明 ▷父(母)が法令により引き続き1年以上拘禁 ▷父(母)が年金の障害等級1級程度にあり、公的年金の加算対象となっていない

●手当の月額(平成28年8月以降)

区分	児童1人	児童2人	児童3人
全部支給	42,330円	52,330円	58,330円
一部支給	9,990円～42,320円	14,990円～52,310円	17,990円～58,300円

※4人以上は1人につき3,000円加算。

※定められた額以上の所得があるときは手当が支給されません。

●手当の一部支給停止措置について

「児童扶養手当の受給から5年を経過する等の要件」に該当する受給資格者は、支給額の2分の1が支給停止となる場合があります。ただし、「適用除外の事由」に該当する場合は、届出書を提出することで減額されません。

▶適用除外の事由とは…

▷就業している ▷求職活動など自立のための活動をしている ▷身体上または精神上の障害がある ▷負傷または疾病などにより就労することが困難である ▷介護などにより就業することが困難である

【特別児童扶養手当】

●支給要件

精神または身体が法令で定める程度以上の障害の状態にある20歳未満の児童を養育している人に支給されます。

重度障害児(1級)	1人につき 51,100円
中度障害児(2級)	1人につき 34,030円

※定められた額以上の所得があるときは手当が支給されません。

☎ 役場保健福祉環境課子育て・障がい者・福祉係 (☎ 82-1232)

一緒に「まちづくり」をしていきませんか

添田町職員採用登録試験



【1次試験】10月16日☎ 9時30分～

【試験会場】添田町役場

【試験方法】高校卒業程度の教養筆記試験

【受験資格および試験職種】

▶一般事務/1人程度(昭和61年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた人)。その他にも、受験資格が複数あります。詳しくは採用試験実施要綱を確認ください。

【初任給】一般事務職大卒 176,700円程度

【受付期間】8月8日☎～9月12日☎

※土・日、祝日を除く8時30分～17時15分。

※郵送の場合は簡易書留で9月12日☎必着。



【提出書類】役場総務課総務係で交付、または、添田町ホームページからダウンロードした「添田町職員採用登録試験申込書」と「添田町職員採用登録試験受験票」

※郵送希望の場合は、その旨を記入し、120円の切手を貼った返信用封筒を同封して、必ず簡易書留で郵送してください。

【書類提出・問い合わせ】

〒824-0691
添田町大字添田2151番地
添田町役場総務課総務係
(☎ 82-1231)

第24回参議院議員通常選挙開票結果

参院選の投票率は58.89% 前回より3.34%点上回る

7月10日に行われた第24回参議院議員通常選挙の添田町の投票率は前回平成25年の参院選投票率55.55%を3.34ポイント上回る58.89%でした。



【投票結果(選挙区)】

届出番号	候補者氏名	得票数
1	大家 さとし	1,487
2	たけうち 信昭	175
3	しばた 雅子	430
4	よしとみ 和枝	96
5	高瀬 ひろみ	1,377
6	石井 ひでとし	59
7	古賀 ゆきひと	1,485
8	船戸 タキ子	16
9	森上 しんべい	90

●選挙当日有権者数(在外有権者含む) / 9,107人

●投票者数 / 5,363人

●投票率 / 58.89%

【投票結果(比例代表)】

届出番号	名簿届出政党等の名称	合計得票数	政党等得票総数	名簿登載者得票数
1	社会民主党	240.869	190	50.869
2	国民怒りの声	26.833	17	9.833
3	おおさか維新の会	187.375	166	21.375
4	公明党	937	387	550
5	日本共産党	492.919	448	44.919
6	幸福実現党	99.210	93	6.210
7	自由民主党	2,105.203	1,266	839.203
8	新党改革	16.421	6	10.421
9	日本のことを大切に する党	55	40	15
10	生活の党と山本太郎 となかまたち	33	23	10
11	民進党	821.166	594	227.166
12	支持政党なし	47	44	3

●選挙当日有権者数(在外有権者含む) / 9,107人

●投票者数 / 5,363人

●投票率 / 58.89%

☎ 添田町選挙管理委員会 (☎ 82-1231 / 総務課内)



身近なまちの話題について情報をお寄せください。
広報紙に掲載された写真は差し上げますので、お気軽にお問い合わせください。



生野菜人形劇で学ぶ大切な朝ごはん くるみ保育園で生野菜人形劇

くるみ保育園で6月28日、子育て支援センターの親子や園児が、生野菜人形劇「ベジタブル」代表のしばた多恵子さん（宮若市）による食育の人形劇を鑑賞しました。目や口など顔が付く、服を着たニンジンやきゅうりなど本物の野菜の人形が登場し、朝ごはんの大切さが演じられると、園児たちは大喜びで見っていました。



↑野菜は持ち帰って、美味しくいただきました

山伏も愛した「花」に触れて親しもう 添田中学校でフラワーアレンジメント

7月7日、添田中学校の1年生55人が、フラワーアレンジメントに挑戦しました。かつて英彦山の山伏も修行の一環として行っていたと言われる生け花。生徒たちは、町の歴史や自然について学びながら、赤やピンク、白など色とりどりのアスターの花をバランス良く生け、個性あふれる作品を作成し、持ち帰りました。



↑基準となる花を決め、隙間を埋めるように生けます

渡邊公一さん瑞宝双光章受章 春の叙勲

北九州市や筑豊地区を中心に38年間、小学校教諭として児童の教育や教職員の育成に尽力した渡邊公一さん（下中元寺）が春の叙勲で瑞宝双光章を受章しました。「子どもは地域の宝」の信念のもと、常に教育に対して真剣に取り組み、児童へ深い愛情を注いできた渡邊さん。特に校長職に就いてからは、地域の伝統芸能や自然環境保護などの教育活動を積極的に進め、地域全体での子育てや地域の中の学校づくりを推進しました。退職後は添田町社会教育委員や委員長、添田福祉会理事長を歴任し、社会教育の発展や保育園における乳幼児保育の充実などにも貢献してきました。



↓地域の教育振興に貢献した渡邊さんは平成16年に福岡県教育文化功労者表彰を受賞しました

立ち直りを支える「地域のチカラ」 第66回社会を明るくする運動

今年で66回目を迎える社会を明るくする運動が7月15日に行われ、本町と大任町の保護司会や関係団体の皆さんが街頭啓発を行いました。役場での出発式の後、町内を巡回したり、道の駅歓遊舎ひこさんなどでチラシを配布したりして、犯罪や非行を防止し、更生や立ち直りを支える地域のチカラの重要性を訴えました。



↑犯罪を犯した人の更生に協力を求めてチラシを配布

地域の教育振興に貢献していきたい 古田浩治さん教育委員に任命

平成18年から10年間、教育委員を務めた元教育委員長の永田壽光さん（上中元寺）が退任され、その後任として、7月1日に古田浩治さん（上中元寺）が、寺西町長から任命を受けました。長年、小学校教諭として児童の育成に尽力し、香春町立採銅所小学校の校長などを務めた古田委員。任期は平成30年11月10日までです。



↑「地域の教育振興に貢献したい」と語る古田委員

北の大地で誓い合う姉妹の絆 姉妹町・北海道美深町を訪問

7月23日から25日までの3日間、本町と姉妹町の提携を結んでいる北海道美深町を寺西町長や田中町議会議長ら10人が親善訪問しました。一行は、24日に行われた「第32回美深ふるさと夏まつり」に参加。ステージ上で寺西町長と山口信夫美深町長が、お互いの町の発展と永い交流を誓い合いました。また、一行はあんどん行列に参加し、町内を練り歩くと沿道の皆さんから温かい歓迎を受けていました。今回は、添田町商工会青年部や女性部、添田町農業青年会などのメンバーも同行。美深町の農業や商業など工夫をこらしたアイデアを肌で感じ、有意義な訪問となりました。



↓昭和56年から姉妹町の提携を結ぶ美深町で温かい歓迎を受けた寺西町長はじめ10人の訪問団

災害や熱中症などから身を守るには 老人クラブ連合会女性リーダー研修会

厳しい暑さが続く7月21日、オークホールで、消防署職員を講師に、老人クラブ連合会（桑野裕之会長）の女性リーダー研修会が行われました。今年のテーマは「防災」。研修会には約60人が参加し、近年増加している大雨による土砂災害への対処の仕方や、この時期、高齢者に起こりやすい熱中症の予防方法などを学びました。



↑消防署職員の話に熱心に耳を傾ける参加者たち

交通事故・飲酒運転ゼロを目指して 夏の交通安全県民運動

夏の交通安全県民運動期間の初日となった7月10日、添田駅前で、婦人会と交通安全協会、警察官の合わせて26人が啓発を行いました。ドライバーの皆さんに安全運転を呼びかけながら、チラシや夜間に目立つ反射材、お茶が配られました。県では「事故ゼロ」を合言葉に、安心して安全な町づくりを目指しています。



↑「安全運転をお願いします」と呼びかけました

↓協力し合い着付けに挑戦した生徒たち。和服を着て、一段と大人っぽい雰囲気になりました



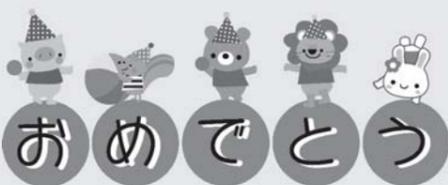
涼しげな浴衣を自分で着付け 添田中学校で和服着付け教室

6月28日、添田中学校で、2年生の女子34人を対象に、和服の着付け教室が行われました。講師の一人、中畑綾子先生（野田）は「和服は真っ直ぐ着ることが大切です」と話し、生徒たちは悪戦苦闘しながらも、一生懸命着付けに挑戦しました。生徒たちは初々しい浴衣姿を、少し照れた様子で友達にも披露。日常ではなかなか着る機会のない和服に「少し息苦しいけど、着付け教室は楽しかったです」と話していました。



↑たむときも「真っ直ぐ、きれいに」

8月生まれ
HAPPY
BIRTHDAY



みなと
坂田 湊音 ちゃん
8月25日生 ①・添田中

1歳おめでとう♡これからも笑顔
いっぱい元気いっぱい過ごそうね♪



かなで
荒木 奏音 ちゃん
8月24日生 ①・下中元寺

いつもニコニコ笑顔のかなでちゃん♡その笑顔にいつもいやさ
れてます♡すくすく元気に育っ
てね♡ ママより

3歳までの
お子さん募集中!

9月生まれは、
8月17日(日)
までです!!

お子さんの写
真とメッセージ
を添えて、まちづくり課広
報係(☎82-5964)まで持参
してください。

Eメールは①お子さんの写真 ②お子さんの氏名 ③名前
の読み方 ④誕生日 ⑤年齢 ⑥行政区 ⑦メッセージ(50
文字以内) ⑧保護者の連絡先を送信してください。

送信先
koudojyouhou@town.soeda.fukuoka.jp

カとチームワークで勝利を掴め

第55回添田町子ども会球技大会



↑熱気に包まれた会場で、熱い戦いを繰り広げる子どもたち

7月24日、添田町子ども会育成連合会(尾畑昭
一会長)主催の、第55回添田町子ども会球技大会
が、町体育館で行われました。各地区から15チ
ーム、約170人の子どもが参加し、ドッジボールで
熱い戦いを繰り広げました。子どもたちがボール
を投げるたびに、会場内では保護者たちからの声
援や指示が飛び交い、大会は終始大変な盛り上
がりを見せていました。どのチームも持てる力を十
分に発揮し、試合結果は、1位伊原、2位上中元
寺、3位添田中となりました。

楽しく美味しく簡単に朝ごはんを

小中学生が挑戦「朝ごはん簡単クッキング」

食育の一環として、7月21日、オークホールで小
中学生の「朝ごはん簡単クッキング」が行われまし
た。栄養教諭を講師に、午前中は小学生と保護者合
わせて31人が、にぎらないおにぎり「おにぎらず」
や「野菜のチーズ焼き」など、簡単に作れる朝ごは
ん5品を作りました。また、午後からは中学生18人
が、自分たちで美味しさや栄養バランス考えた「納
豆オムレツ」や「夏野菜のスムージー」、「フレン
チトースト」など、工夫を凝らした6品を調理。作
ったものを交換し合い、食事を楽しみました。子ども
たちは、生活が不規則になりがちな夏休みにも、しっ
かりと食事を取ることの大切さを学んでいました。

↓フレンチトーストを焼く中学生 ↓親子で料理を楽しんだ小学生



交通安全の受賞と震災募金を報告

津野小学校児童が表敬訪問



↑県内5校だけの最優秀校受賞と震災の募金活動を報告

↓7月10日、嘉
麻市で行われた
子ども自転車大
会県大会に出場
した津野小児童



津野小学校が平成28年度交通事故をなくす福岡県民
運動本部の学童交通安全運動実践校の最優秀賞を受賞。
7月12日、6年生3人が寺西町長に受賞の報告に訪れま
した。特に交通安全子ども自転車大会では、津野駐在所
の警察官指導のもと、今年も北九州・筑豊地区ブロック
で6位に入賞し、県大会に出場するなど、学校や家庭、
地域が一体となった継続的な活動が高く評価されました。

また、熊本地震の被災者支援の募金活動
を行い、1万3,969円を集めたことを報告
しました。児童会の発案で校内に募金箱を
置いたり、6月の地域の高齢者とレクリエ
ーションなどをするふれあい学級で募金を
呼びかけたりしました。集まった募金は日
本赤十字社を通じて被災地へ送られます。

文芸歳時記

【俳句 添田福寿句会】

使ふあてなけれど十葉千しにけり 渡辺 恵美
老鷲の声くつきりと山の朝 安藤はじめ
梅雨最中何するでなく一ト日過ぐ 熊谷トシエ
雨蛙狭庭にやどり何思案 鶴原 幸江

【俳句 天籟通信添田句会 大池青湖選】

表札の少し傾く梅雨籠り 諫山 静香
再読はカフカの「変身」梅雨ごもり 池 三太
一人居の心にささる薔薇の棘 安永 藻香
父の日や懐中時計のネジを巻く 石谷タツ子
長梅雨を楽しく過せと傘届く 牧野八寿子
早朝の菖蒲の花の武者振り 松尾 揚子
庭を飛ぶ迷い螢はきつと亡夫 森田 竹子
水無月の風裏返る旅靴 大池みどり

【短歌 春扇短歌会 筑紫支社】

せせらぎの響きに添ひて息子の行くに 大塚 成子
道しるべとも螢は草に 五十嵐田鶴
八月の朝風突きて人乗らぬ 五十嵐田鶴
列車は定時に鉄橋渡る

沈む陽に蜘蛛の巣後光虹色に

細き糸の端キラリと光る 平井 朝子

はしやぎつつ女孫は餌を撒きやるに 木村 寛子

鯉の大群競ひ寄り来る 荒巻ミサ子

曙の空を仰げば月と星 向き合ひ光輝く神秘

【川柳 添田番傘川柳会】

朽ちし炭住背に老人の日向ぼこ 濱田イサオ
春風に心の飢えを埋める旅 伊川トシエ
母と娘のいきかいつぐ日も間近 中村ヤス子
お化粧をあれこれ替えて皺が増え 奥田ミヨ子
昨年の菊が咲いてる無人駅 諫山 速人

【俳句 投稿】

夏の風願い籠めし五色の短冊 村岡 清香
赤紫陽花青紫陽花と列をなし 寺本 紀子
夏帽子を取りて手櫛す熟女かな 立花 克明
孕馬尾をふり風と遊びをり 島津余史衣
奥山の名水を汲む螢狩り 柴田 一世
屏風絵を飾る本丸の青葉風 天野ユキ海
一本は最敬礼の葱坊主頭 斎藤智寿子

●俳句・川柳を募集します

9月号に掲載する俳句・川柳を募集します。8月17日(日)
までに役場まちづくり課に連絡してください。
〒82-5964 役場まちづくり課広報係(☎82-5964)

試験・募集

ふる里まつり
ステージ出演者募集

今年も町内の地場産品で賑わう「ふる里まつり」が10月22日、23日の2日間、開催されます。まつりではステージを一般開放し、まつりを盛り上げる出演者を募集します。募集要項や申請書などについてはホームページもしくは役場地域産業推進課まで問い合わせください。出演枠には限りがあります。

- ▼とき 10月22日(土)・23日(日) 10時～16時
- ▼ところ オークホール駐車場 内イベントステージ
- ▼申込締切 8月31日(金)
- ▼その他 出演に伴う経費の助成あり(詳しくは募集要項参照) ※出演者には後日説明会を行います。

- ▼主催者側で用意できるもの
- ▼基本的音響設備(マイク数本・会場向けスピーカー・CD再生機) ▼電源(100V) ※電源を使用する場合は申込時に使用機材を申請してください。
- ▼出演者側で用意が必要なもの ▼衣装・楽器などの、出演に

必要な道具(搬入・搬出作業車(含む) ▼音源素材(データ・カセットテープ不可、CDのみ再生可能) ※電源を使用する場合は申込時に使用機材を申請してください。

英彦山温泉しゃくなげ荘のスタッフを募集しています。



- ▼業務内容 配膳、食器洗浄、調理補助など
- ▼勤務時間 6時30分～22時の間の8時間(シフト制)
- ▼休日 月8日程度
- ▼賃金 時給800円(別途通勤費支給)

自衛官採用試験

- ▼試験日 一般曹候補生・自衛官候補生(3・4月男子) 9月17日(土) 自衛官候補生(3・4月女子) 9月23日(金)・24日(土) 航空学生 9月22日(金)
- ▼試験資格 一般曹候補生・自衛官候補生 18歳以上27歳未満の人 航空学生 18歳以上27歳未満の人 航空学生 18歳以上27歳未満の人

発行冊数3千冊。大好評の商品券
添田町プレミアム
地域商品券
8月4日(木)予約開始

- ▶販売金額 1万円/1冊
- ▶プレミアム率 10%(1万円が1万1千円分)
- ▶販売冊数 3千冊
- ▶商品券有効期間 8月25日(金)～平成29年1月31日(日)

- ▶予約販売 受付期間 8月4日(木)～23日(日) 予約販売受付所 添田町商工会 商品券引換所 添田町商工会、JA津野出張所、英彦山名産店(勇商店) 引換期間 8月25日(金)～9月5日(日) 購入限度 1人5冊(5万円)まで。ただし、同居家族分を含め、最大15万円分の購入ができます

- ▶窓口販売 受付期間 9月6日(日)～売場まで 販売所 添田町商工会 購入限度 1人3冊(3万円)まで ※予約販売で完売した場合、窓口販売は行いません。また、予約販売との重複購入はできません。



福岡県警察官採用試験

- ▼1次試験日 9月18日(日) 試験会場 九州産業大学(福岡市)
- ▼警察官A 昭和61年4月2日以降に生まれた人で、大学(短期大学を除く)を卒業または平成29年3月までに卒業見込みの人
- ▼採用予定数 男性 50人、女性 11人、武道指導 2人 ※武道指導は、実績などの資格要件あり。
- ▼警察官B 昭和61年4月2日～平成11年4月1日に生まれた人 ※ただし、大学(短期大学を除く)の卒業者または平成28年3月までに卒業見込みの人

行政書士試験

- ▼試験日 11月13日(日) 13時～
- ▼会場 福岡工業大学(福岡市)
- ▼試験案内・願書配布期限 ▼郵送配布 8月26日(金)まで ▼窓口配布 9月2日(金)まで
- ▼配布場所 ▼郵送配布 一般財団法人行政書士試験研究センター



熊本地震で被災した人への
無料法律相談

- ▼対象者 平成28年4月14日に熊本地震に自宅や営業所があった人(法人は対象外)
- ▼実施期間 平成29年4月13日(金)まで/要予約
- ▼ところ 全国の法テラス地方事務所、法テラスと契約している弁護士・司法書士事務所、法テラスが指定する避難所
- ▼内容 弁護士・司法書士による無料法律相談
- ▼予約受付 平日9時～17時

高齢者・障がい者のための
成年後見相談会(予約制)

- ▼内容 成年後見制度の利用方法、遺言や相続など
- ▼とき 9月10日(土) 10時～13時
- ▼ところ 立岩公民館(飯塚市)
- ▼予約期間 8月22日(金)～9月9日(金)(土曜・日曜を除く)
- ▼相談方法 面談(1件50分)

職場のパワハラ、セクハラ
に関する集中相談

- ▼とき 9月14日(金)・15日(土) 9時～20時
- ▼ところ 福岡県豊後労働者支援事務所(飯塚市)
- ▼対象者 労働者、事業主
- ▼相談方法 来所または電話 ※相談無料、予約不要。

アイヌの方々のための
電話相談

- ▼とき 月曜～金曜(祝日・年末年始を除く) 9時～17時

相談

- ▼とき 9月15日(金) 9時～15時

無料調停相談会

- ▼ところ 田川市役所 ※相談無料、予約不要。
- ▼田川調停協会 (☎42-0163)

救急車を呼ぶか迷ったら
「#7119」へ相談を

- ▼ところ 田川市役所 ※相談無料、予約不要。
- ▼田川調停協会 (☎42-0163)



教育のひろば
暑い夏休みを活用して
子どもたちの成長を

40日間の長い、夏休みが始まりました。子どもたちは、この夏休みをいかに計画的に過ごすかで成長も変わってきます。普段とは違って、1日の生活パターンが各家庭で異なるため、規則正しい生活を送ることが大切です。また、今年の夏は猛暑が予想されます。くれぐれも熱中症などにならないように注意しましょう。



●地域・家庭での子どもの見守り

毎年、夏休み中に全国で水辺での事故が起きています。また、夏まつりなどで夜遅くまで外出することが多くなり、事件に巻き込まれることもあります。子どもたちだけでは事故や事件に対処することは難しいので、保護者や地域の皆さんには、子どもたちが遊んでいる時は、付き添いや見守りなどをして頂き、危険な行為を見かけた時は厳しく注意をして下さるようよろしくお願いします。



■夏休みの出校日

- 中学校 8月5日(金)、19日(金)(2・3年生)、22日(日)(1年生)
- ※補充学習 8月19日(金)(1年生)、22日(日)(2・3年生)、23日(日)、24日(日)(全学年)
- 町内全小学校 8月9日(日)、19日(金)
- ※他にも学校ごとの取り組みが予定されています。

■夏休み期間中の事業

- 少年アドベンチャー in 尾瀬国立公園 8月22日(日)～26日(木)
- 添田英峰塾(中学3年生希望者) 8月20日(日)、27日(日)
- 児童館は夏休み中も各種イベントを実施(日曜・月曜は休館。平日12時～13時は閉館)
- ※夏休みには、図書館を読書や学習の場として、ぜひご利用ください。(月曜日は休館)

☎ 教育委員会 学校教育課(☎82-5963) 社会教育課(☎82-2559)

お知らせ

町営住宅空き家入居抽選会

- ▼とき 8月31日(日)
- ▼ところ オークホール
- ▼募集団地 添田町町営住宅8戸程度
- ▼申込期間 8月5日(金)～8月19日(金) 17時15分

☎ 役場環境整備課建築管理係 (☎ 82-1235)

豊の国歴史街道今川を歩く 天・水・海ウォーク

- ▼とき 9月18日(日) 受付7時 出発8時/源じいの森
- ▼コース ▼天コース(47キロ) / 源じいの森～高住神社の往復 ▼海コース(32キロ) / 源じいの森～行橋・日豊線ガード下の往復
- ▼定員 各コース先着100人
- ▼参加費 一般2千円、中学生



田川地区救急の日のつどい

- ▼とき 9月9日(金) 13時～16時30分
- ▼ところ 香春町民センター(香春町) / 参加無料
- ▼内容 ▼講演「熊本地震におけるDMATの活動について」 / 田川市立病院看護部主任七呂清隆先生 ▼講演「家庭でできる『予防救急』」 / 飯塚病院救命救急センター長救急部部長奥山稔朗先生 ▼心肺蘇生法の講習(実技指導) ▼救急車の展示

田川地区救急の日のつどい

- ▼申込期限 9月10日(土)
- ▼天・水・海ウォーキング実行委員会 / 吉武さん
- ☎ 0930-42-0274

秋の農作業安全月間実施中

8月・9月は、秋の農作業安全月間です。農繁期となります。自分自身や周りの人が事故に巻き込まれないように、安全意識をもち農業機械・器具の点検や適正な操作をし、安全な作業を心がけましょう。

☎ 添田町農業委員会 (☎ 82-1237)

8月は、個人事業税第1期分の納期です

個人事業税は住みよい町づくりのため重要です。平成28年度は8月31日(日)が納期限となります。忘れずに納めましょう。

※個人事業税の納税は、便利で

飲酒運転は絶対しない、させない、許さない

8月25日(日)～31日 日中は飲酒運転撲滅週間です。飲酒運転は重大な犯罪で、罰金や懲役、運転免許の取り消し、会社の解雇など、非常に重い罰則や社会的制裁が科されます。また、飲酒運転は、被害者や加害者、その家族の生活も大きく変えてしまいます。飲酒運転をしないように、お互い



田川警察署 (42-0110)

役場防災管理課防災安全係 (☎ 82-4002)

求職者支援訓練

雇用保険を受給できない求職者を対象として、厚生労働省の認定を受けた民間訓練機関が職業訓練を実施しています。訓練期間中、一定の条件を満たす人には、職業訓練受講給付金を支給します(月額10万円、通所手当)。受講に関しては要件がありますので、詳しくは問い合わせください。

☎ 福岡労働局職業安定部地方訓練受講者支援室 (☎ 092-434-9805)

福祉のまちづくりへご協力を 添田町要援護者実態調査 調査員を募集します

町では、災害時、安全な場所に避難する際に支援を要する人(障がい者や高齢者など)の実態を把握するため、要援護者宅を訪問し、聞き取りなどの調査やデータの整理を行う調査員を募集します。

- ▶採用条件 添田町に住所を有し、普通自動車第一種免許(AT限定可)を持ち、エクセル・ワードなどの簡単なパソコン操作ができる人
 - ▶職務内容 要援護者宅を訪問し、聞き取り調査によるデータの収集、整理
 - ▶募集人数 2人程度
 - ▶選考方法 書類選考、面接
 - ▶雇用期間 8月下旬～平成29年3月中旬 9時～16時(週3日程度)予定
 - ▶賃金 日額5,900円 ※通勤手当なし
 - ▶募集期限 8月18日(日) 17時15分
 - ▶申込方法 履歴書を役場保健福祉環境課高齢者支援係に持参してください
- ☎ 役場保健福祉環境課高齢者支援係 (☎ 82-1232)



議会構成が決定しました

常任委員会・議会運営委員会の任期満了に伴い、7月22日に臨時議会が行われ、委員会の構成が次のとおり決まりました。(敬称略)

▶議長 田中 正 ▶副議長 白石英雄 ▶監査委員 合戸精一

総務文教 常任委員会	産業厚生 常任委員会	議会広報 常任委員会	議会運営 委員会
○小川 浩一	○上田 定	○久保田実生	○岩本 正
○武貞 誉裕	○岩本 正	○武貞 誉裕	○小川 浩一
高瀬知恵子	白石 英雄	岩本 正	高瀬知恵子
中嶋 浩二	合戸 精一	小川 浩一	上田 定
緒方 裕子	畠田 勝廣		白石 英雄
松本 雄二	久保田実生		
田中 正			

○は委員長 ○は副委員長

ありがとうございました (敬称略)

○添田町社会福祉協議会へ
▼香典返し ▼下田スミ子(上中)

▼一般寄付 ▼田川自動車整備工業会

元寺) ▼猿渡直人(下中元寺)
▼水上隆文(野田) ▼赤野妙子(添田中) ▼宇野博保(添田中) ▼平原千代子(町三)

○特別養護老人ホームそえだへ
▼慰問 ▼三笠流ひまわり会 ▼高橋浩月(町四) ▼坂本泰子(峰地) ▼赤間徳夫(岩瀬)

(平成28年7月14日現在)

お盆の営業

添田町役場 (☎ 82-1231)	13日(日)～14日(月)は土日のため休み 15日(火)は通常通り
そえだジョイ (☎ 82-5600)	13日(日)～15日(月)は10時～17時 (浴室受付13時～16時)
歓遊舎ひこさん (☎ 47-7039)	通常通り営業 (9時～18時)
クアハウス (☎ 82-5061)	13日(日)～15日(月)は時短営業 (9時30分～17時)
しゃくなげ荘 (☎ 85-0123)	通常通り営業 ※一般入浴は10時～21時
ひこさんホテル和 (☎ 85-0121)	通常通り営業 ※立ち寄り湯は11時～16時
英彦山花公園 (☎ 85-0375)	通常通り営業 (8時40分～17時10分)
ごみ収集	13日(日)～14日(月)は土日のため休み 15日(火)は通常通り
し尿・くみ取り	13日(日)～16日(木)は休み 6日(日)、11日(木)、20日(日)は営業
犬の捕獲 犬猫の引取り	犬の捕獲は通常通り 引取りは11日(日)～16日(木)は休み
水道修繕当番	13日(日) 南毛利管工(☎82-1023) 14日(月) 南畠田建設(☎82-5857) 15日(火) 安藤水工(☎82-0527)
田川地区畜場 (☎ 42-8002)	15日(火)は休みです
田川地区 急患センター (☎ 45-7199)	●内科・小児科の受付 13日(日)=18時～23時 14日(月)・15日(火)=9時～12時、 13時～17時、18時～23時 ●外科の受付(※13日(日)は休み) 9時～12時 / 13時～17時

保険証を
忘れずに

人の動き

6月末日現在()は前月比

- 人口 10,474人(-5人) ●出生 3人
- 男性 4,945人(-5人) ●死亡 11人
- 女性 5,529人(±0人) ●転入 26人
- 世帯数 4,859世帯(+3世帯) ●転出 23人

相談

- 心配ごと相談 (そえだジョイ/10時～15時) 8月16日(日)、9月6日(日)
- 補聴器相談 (役場ロビー) 8月10日(日)(13時～)、8月12日(火)(15時～)
- 無料法律相談会 (福岡法務局田川支局/13時～16時) 8月9日(日)、9月13日(日) ※利用条件あり。詳しくは問い合わせください。
- ☎ 法テラス福岡 (☎ 050-3383-5502)
- こころの健康相談 (田川保健福祉事務所/予約制) 8月9日(日)(10時～)、25日(日)(14時～)
- ☎ 田川保健福祉事務所健康増進課 (☎ 42-9307)
- 女性の健康相談・不妊相談 (福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所/要予約) 8月3日(日)、9月7日(日)(13時30分～16時30分)
- ☎ 福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所健康増進課健康増進係 (☎ 0948-29-0277)

事件事故発生状況

6月の事件発生状況 ()内は昨年同月比

種類	発生件数	今年の累計
自動車盗	0(±0)	0(±0)
性犯罪	0(±0)	0(-1)
車上ねらい	0(±0)	0(±0)
空き巣・忍び込みなど	0(±0)	4(+1)

6月の事故発生状況 ()内は昨年同月比

種類	発生件数	今年の累計
事故発生(物件+人身)	15(+3)	79(+4)
死亡者	0(±0)	0(±0)
負傷者	6(±0)	31(+7)

山の上の魚拓展

▶期間 8月6日(日)～8月28日(日) 11時～17時
※毎週火曜日は休館日です。
▶ところ ギャラリーこのはずく(英彦山別所駐車場前)
☎ 英彦山姫紗羅 (☎ 85-0188)





フォトレポート

中元寺夏まつり

7月16日、中元寺夏まつり実行委員会(矢島大豪会長)主催の夏まつりが、中元寺小グラウンドで行われました。地域の皆さんがカレーや地鶏焼き、くじ引きなどの露店を出したり、子どもたちに竹馬やコマ回しなどの昔遊びを教えたりして交流していました。



町長室

広報そえだ 今月は議会事務局が報告します。議会事務局は役場3階にあり、議場や正副議長室、事務室、議員の調査研究に必要な図書室、会議室などが設置されています。▼議会事務局は法律で、事務局長、書記その他の職員を置くように定められており、本町でも、事務局長と書記である庶務課事務係長、主事の3人の職員が配属されています。議会事務局職員は、町長の議会事務局への出向命令と併せ、任命権者である議長の議会事務局職員としての発令により、議会事務局職員となり、議会費の予算執行に関する事務や物品管理、本会議・委員会の運営に関する事務及び記録の作成、その他、議会活動に必要な事務を行っています。▼議会は、町民から選挙によって選ばれた13人の代表者議員・任期4年)が、皆さんを代表し、住みやすいまちづくりのために、町長や町執行部と話し合いをする場所です。▼通常、議会は3月、6月、9月、12月の年4回の定例会があり、町長が必要とした施策や国や県の制度による事業などの予算審議や、法律の改正による本町の条例の整備など、町長の提案説明を聞いたうえで、きめ細かく協議し、どう処理すべきかを決定しています。また、定例会以外に、緊急を要する場合は、臨時会を開催し、審議します。▼その他、議員で構成された常任委員会(総務文教常任委員会、産業厚生常任委員会、議会広報常任委員会)と議会運営委員会があります。▼総務文教常任委員会や産業厚生常任委員会は、毎月会議を開き、町の施策の進捗状況等について、町執行部から説明を聞き、意見や質問、さらには調査研究の結果を踏まえ、提言などを行っています。▼議会広報常任委員会では、年4回の定例会終了後、議案審議の内容やそれぞれの委員会活動等を報告する広報紙「こんにちは議会です。」を発行。今回の152号は、6月定例会の審議内容をはじめ、一般質問や委員会報告、皆さんの声で作る「みなさんとの架け橋 虹」など掲載しています。▼議会運営委員会は、議会の円滑な運営を行うために協議するなど、議長の諮問機関として設置されています。▼最後に、議会事務局職員として、町民の皆さんにとって身近な議会になるよう、適正な議会運営を心がけていきます。

広報そえだ

平成28年8月号

8 2016



発行/添田町 編集/まちづくり課
〒824-0691 福阿黒田川郡添田町大字添田 2151 番地
☎0947-82-1231 FAX0947-82-2869
ホームページ http://www.town.sosedai.fukuoka.jp

印刷/丸五印刷株式会社
※広報そえだは再生紙を使用しています